

「浜松市水道文化財デジタルツアーin 科学館」の開催について

イベント「浜松市水道文化財デジタルツアーin 科学館」を下記のとおり開催いたします。

浜松市上下水道部は、水道文化財[※]を保存・活用するために、デジタルの技術による取組を行っています。

これまでに整備した水道文化財に関するデジタル技術（動画、3Dデータ、3Dゲーム）を紹介するイベント「浜松市水道文化財デジタルツアー」を本年度から開始し、これまで実施した2回のイベントで来場者から好評をいただいています。

- ・第1弾(10/21 実施済)「浜松市水道文化財デジタルツアーin 博物館」(来場者 70名)
- ・第2弾(10/29 実施済)「浜松市水道文化財デジタルツアーin 大原浄水場」(来場者 30名)

特に旧住吉浄水場ポンプ室の3Dデータ内に散りばめられた宝石を水鉄砲で狙う3Dゲーム「すいすいシューティング」は子どもたちに大人気となっています。

今回(第3弾)は今年最後のツアーとなり、これまで以上の来場者を見込んでいます。

つきましては、本イベントの取材をよろしくお願いたします。

記

- 1 日時 令和5年11月18日(土)・19日(日) 10:00~15:00
- 2 場所 浜松科学館(中区北寺島町256-3)サイエンスラボ ※参加費無料
- 3 内容
 - ・水道文化財の動画の上映
 - ・水道文化財の3Dデータ、3Dゲームの操作体験
 - ・水道文化財のポスター等展示
 - ・オリジナルグッズの配布 等

※水道文化財：登録有形文化財に登録されている7施設

- ・旧常光水源地(ポンプ室)
- ・旧住吉浄水場(着水井、接合井、配水池、直送ポンプ井、ポンプ室、正門)

昭和初期の完成から浜松市の水道施設として活躍した旧常光水源地ポンプ室(東区常光町)、旧住吉浄水場ポンプ室(中区住吉五丁目)等の7施設は、国の登録有形文化財に登録されており、当時の建築技術とデザインの魅力を現在に伝える貴重な水道文化財です。

以上

